

安全宣言

第99回全国安全週間が7月1日から7月7日まで実施されます。西濃地域の労働災害はみなさんのご努力により、昨年は、前年比4.9%の減少を達成しました。しかしながら、本年に入ってから4月末までの集計値では昨年同期比で21%の増加となっており、減少傾向の定着という状況にはなっていません。

最近の災害発生状況を事故の型別に見ると、「転倒」、「動作の反動・無理な動作」による休業4日以上災害件数では50歳以上の労働者の占める割合が高くなっており、全国的にも同様の状況があります。このような状況の中厚生労働省は、昨年5月の法改正により「高年齢者の特性に配慮した必要な措置を講ずること」を事業者の努力義務としたところです。

また、夏の気温上昇が続く中、職場における熱中症対策については昨年6月の規則改正、本年3月公表の新ガイドライン等、具体的対策が求められています。熱中症は「早期に適切な対処ができないと生命に関わる」疾病です。そのため本年度は「Cool! 西濃 2026～熱中症重症化 Zero へ～」と題したキャンペーンの展開により地域あげて熱中症重症化 Zero の達成を目指します。

本年度の全国安全週間は、

多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場

をスローガンのもとに展開されます。

私たちは本週間の理念を尊重し、これを契機として、経営トップによる安全への所信表明、安全パトロールによる総点検の実施とともに、健康や体力状況に応じた対応を着実に進め、地域のすべての職場が「みんなが安心して働ける職場づくり」を目指し、労働災害のない職場づくりに取り組みます。

以上、2026年度全国安全週間に当たり宣言します。

2026年6月2日

全国安全週間準備講習会参加者 一同